

桔梗(キキョウ科)
宿根草 開花期六、九月



例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町2-10
事務局：〒640-8215 和歌山市橋丁23
サイバーリンクス N-4ビル 2階
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html
E-mail : a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長：辻本圭三 幹事：土屋一博
クラブ会報委員長：籠田 弘 副委員長：和田 薫

本日の例会
9月29日(水)
12:30～華月殿

ロータリーソング：我等の生業
行事：クラブフォーラム 東南育英会委員会
「ライラセミナーについて」
第2640地区 青少年・ライラ委員長
丸山信仁様

次回の例会
10月6日(水)
18:30～華月殿

行事：クラブフォーラム
職業奉仕委員会
「職業奉仕雑感」
RI第2640地区
職業奉仕副委員長 辻林俊彦様

先週例会報告

ビジター：和歌山東RC：八幡建二様

会場監督 鯨 拓也

会長挨拶

辻本圭三 会長



専決処分について

1. 専決処分とは、本来、議会の専権事項である予算、条例などについて、地方公共団体の長が議会に諮らずに決定することです。

2. 地方自治法179条は、地方公共団体の議会が成立しないとき、議会が定足数を満たさないために会議を行なうことができないとき、特に緊急を要するために議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであるとき、議会において議決すべき事件を議決しないときは、当該地方公共団体の長はその議決すべき事件を処分することができるものと規定しています。勿論専決処分をした場合は、その直後に開かれる議会で報告し、承認を取らなければなりません。議会の承認を得られなかった場合でも、すでに行なった専決処分は有効とされています。

3. また、議会は、軽易な事項を指定して、首長に専決処分を委ねることもあります。

4. 鹿児島県阿久根市では市長が専決処分を乱発したことで大きな問題となり、リコール運動を展開している状況にあるそうです。ところで、国に目を向けた場合、内閣総理大臣は、国会議員の中から国会の議決でこれを指名し、天皇が任命することになっており、いわゆる議院内閣制を採用しています。この議院内閣制により、議会には内閣総理大臣を指名する権利が与えられていますので、法的に見れば、議会は内閣総理大臣の行動を間接的に牽制できる体制になっています。しかし、地方公共団体の長は、住民による直接選挙で選ばれますので、議会の首長に対する牽制体制はそれほど強固とはいえません。そのため、阿久根市のような事態が生じたのではないかと思います。

幹事報告

土屋一博 幹事



○理事会報告

- ・写真入り名刺及びポケット名簿についての件
35周年以来の節目の40周年なので、名簿を作ることで合議。写真入り名刺は会長・幹事・理事会メンバーを会で作し、その他は希望者を実費で募る。作成については「業」として、会員メンバーの郷間会員・土屋会員に相見積で行うものとする。
- ・山口会員の出席規定適用免除願い申請について。理事会において承認。
- ・持ち回り理事会のお知らせ
台北東南RCより「心身障害援助基金利息利用」の了承について。9月18日迄に意義がありませんでしたので、承認頂きましたことを報告いたします。
- ORI ロータリーレートのお知らせ
10月のロータリーレートは1ドル86円と本部より連絡がありましたので、お知らせいたします。RIウェブサイト上で毎月の為替レートを確認できるようになっています。
- 来週例会のプログラムはIDMの発表ですが、今月は青少年月間であり、ライラの実施日が11月7日で締切間近であることから来週は地区青少年・ライラ委員長 丸山様をお迎えして「ライラセミナーについて」の卓話です。また当クラブから松浦会員が地区青少年・ライラ委員として汗を流しておられます。皆様、来週の例会そして、ライラのご参加、どうぞよろしくお願ひいたします。尚、IDMの発表は週報による書面での発表とさせていただきます。
- 一万人大清掃、地区大会、ライラセミナーの出欠表を回覧いたします。出欠のご記入をお願い致します。

ニコニコ	米山奨学金	ロータリー財団	東南育英会	40周年記念BOX	
累計	638,300	10,000	133,000	13,000	338,000

出席報告	出席者	出席率
会員総数	50名 9/22	39名 81.25%
出席免除会員	3名 9/1	43名 89.58%

クラブフォーラム「40周年記念事業委員会」

40周年記念事業委員会 委員長 保田 博 副委員長 津川善昭



本日(9月22日)、40周年記念事業委員会の中間発表を各小委員会別に発表します。記念例会 H23年4月9日(土)まで残り6ヶ月あまりとない各小委員会の皆様も計画の進行を急いでおります。全会員皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

祝賀パーティー委員会 委員長 竹中昭美 副委員長 中岡隆文・南美和子



活動計画

40周年テーマ「過去を忘れず未来に向かって明るく、元気よく」に沿って企画して参りたいと思っています。

① 40周年記念例会・式典 平成23年4月9日(土) PM5時～受付
式典・祝賀パーティー開催地 エクシブ山中湖(山梨県南都留郡山中湖村平野 562-12)
TEL0555-65-9000

第1部 PM6時～7時 式典 コンベンションホール「富士」

第2部 PM7時10分～9時 祝宴・懇親会

- ② 姉妹クラブ台北東南 RC・姉妹クラブ熊本東南 RC との記念品の交換を行います。又40周年記念品も検討中です。
- ③ 二次会は予定いたしております。
- ④ 前泊費は自己負担でお願いいたします。
- ⑤ 観光委員をはじめ、記念誌委員会、他の委員会との連携を密にしながら、無駄のないよう進めて参りたいと思っております。
- ◎パーティー委員会は、会場内でのセッティング、受付、来賓誘導、食事、アトラクション等細部にわたっての気配りが必要になって参ります。パーティー全体がスムーズに進行できるよう、事前に充分な打ち合わせを行いたいと思います。
- ◎アトラクション等は、IDM各班でもいろいろご検討いただいていることかと思えます。参考にさせていただきたく思いますので忌憚のないご意見をたくさんお聞かせください。
- ◎40周年記念式典にできる限り、多くの方々にご参加いただき「参加して良かった、楽しかった。」と皆様からおっしゃっていただけるような心に残る式典にいたしたいと思っています。会員の皆様方には、いろいろとご面倒なお願いや、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、是非ご協力賜りますよう宜しくお願いいたします。

観光委員会 委員長 市川正夫 副委員長 吉田 遼(発表者)・松浦 薫



平成23年4月9日(土)に創立40周年記念式典を箱根で開催することが既に決定され、これに合わせ観光委員会では、8日～10日にかけて東京方面を含めた2泊3日の日程と、9、10日の1泊2日の観光について検討を重ね、又、会員の皆様にアンケート調査を行わせて頂いたところであります。

この計画にあわせ、各周年委員会の皆さんと、現地への交通アクセスの確認及び式典会場の下見に14名がそれぞれ新幹線、車、飛行機に別れて行って来ました。

結果、交通アクセスが大変なこと、又、式典会場等についても幾つかの問題点が見つかり、宿泊費も高額であるなどのことから式典会場を再検討することになりました。

式典会場を、河口湖方面に変更する案が浮上し、これに合わせ観光ルートなどについて再度検討致します。

記念事業委員会 委員長 釜中甫干 副委員長 坂口和男・辻本圭三



(1) 和歌山市立図書館に東南ロータリークラブ文庫寄贈 「予算 150万円、寄贈日 11月下旬」

(2) 紀三井寺に桜植樹 「胴回り30cmの枝垂れ桜と幼木(2m)3本」

(3) 東南育英会寄付 30万円

記念ゴルフ委員会 委員長 駒阪純章 副委員長 楠本聖二・鯨 拓也



○H23. 3. 24(木)有田東急ゴルフクラブにて開催。

○来年の山中湖に於いての記念式典時のゴルフに関しては今現在、場所・時間に関しては未定ですが、早急に決定したいと思いますので皆様方のご出席、よろしくごお願い申し上げます。

記念誌委員会 委員長 和田達男 副委員長 郷間 博敏・内藤 一成



○ 計画予定

- ① 記念例会場での映写用ビデオの作成。
 - ・ 今日までの東南クラブの歩みを中心に。
 - ・ 祝賀パーティ委員会と打合せ15分程度の時間を頂く。
- ② 40周年記念誌の作成。
 - ・ DVD 及び CD にて作成する。
 - ・ 6月末頃までに完了の予定。

* その他の検討課題。

- ・ 開場前の待合室で放映する、和歌山をPRするビデオを作成したらどうか。
- ・ 物故会員の黙祷時に、写真を写すのはどうか

* 入会4年以内の会員様で35周年式典を経験していない人に、35周年記念DVDを見て頂きたい。

姉妹友好クラブ委員会 委員長 太田豊隆 副委員長 稲葉敏彦・山口幸也

40周年記念 新友好クラブ締結準備委員会 委員長 早田充宏 副委員長 太田豊隆・青木 敏



台北東南ロータリークラブは6月に来日された折に、今回の40周年のことを詳しく説明しているのので、今回台北からのFAXでは「多くの会員で40周年記念例会に、訪問する」との返事を事務所あてに頂いています。詳細については、訪台の上 説明し参加を招請する、なおゴルフ、観光については、当クラブの計画が決まり次第その旨伝えたい。

熊本東南ロータリークラブは、式典の詳細を伝えれば、それに合やすとのことで、近いうちに和歌山に来ていただけるとのことです。その時に詳しくまとめたいと思っています。

友好クラブの締結先の件は

仙台のクラブと話をしていると「和歌山ってどこなん？」との返事で、なかなか話が前に進まないのでもし時間がかかるようであれば皆さんの意向に差し支えなければ、北海道の小樽か札幌のほうに転向してみようかと、考えているところですので、今しばらくお待ちください。

会計 委員長 籠田 弘 副委員長 溝落和作

各委員長さんにおかれましては、限られた予算の中で最高のパフォーマンス考えて戴き有難うございます、諸般の事情をご理解の上今後共よろしくお願い致します。

更に、より楽しい、充実した記念会になるよう、40年BOXへのご協力、ご支援も重ねてお願い致します。

総括 40周年記念事業副委員長 津川善昭

創立40周年実行委員会の各委員会の活動経過報告を受け、具体的に進んでいる様子を発表されました。各委員会で熱心に協議された事と感謝申し上げます。

会員の皆様がいずれかの委員会に配置されていますので、委員会会合には出席されて、個々の意見を出し合って詳細について詰めていただきたいと思います。

先日、箱根方面（ホテル、ゴルフ場、交通アクセス等）へ、有志で視察に参加して頂き、大変ご苦労様でした。今後の計画に大変参考になると思います。有難うございました。



ロータリー財団

和田達男会計

辻本君・中板委員長、ご苦労様です。

ニコニコ箱

和田達男会計

辻本君・9月も下旬というのに、まだまだ暑いですね。
 有本君・第1回東南会に優勝しました。
 古川君・先日のIDMでのブルーベリーのお買い上げ、ありがとうございました。
 谷口君・和田さん、向井さん、昨日は有難うございました。
 IDM A班・IDM A班の差額。
 ご結婚記念日のお祝・中岡君。

40周年記念BOX

和田達男会計

辻本、土屋、太田、竹中、駒阪、和田(達)君・保田40周年記念委員長、先日はありがとうございました。
 辻本君・40周年委員会委員長、小委員会委員長、本日はご報告よろしくお願ひします。
 山田(さ)君・IDMおつかれ様でした。
 保田君・本日、40周年記念大会の中間発表を各小委員会の皆様と共に発表させていただきます。

◀ **第1回 東南会ゴルフコンペ** ▶

9月16日(木) 関西空港ゴルフ倶楽部

優勝 有本隆行会員
グロス87、ネット63、-9アンダー
おめでとうございます。



2位 吉田 遼会員
3位 中板国夫会員



◀ 麻雀同好会からのお知らせ ▶ 同好会会長 和田達男

第1回麻雀同好会が開催されます。

日時：10月23日(土) 集合12:00～、競技開始は13:00からを予定しています。

場所：新和歌ロッジ 新和歌浦2-3 TEL444-9000

マージャン初心者の方も食事をして見学でも結構です。 たくさんのご参加をお願い申し上げます。

◀ 第30回ライラセミナー開催のご案内 ▶ 東南育英会委員長 南 美和子

ライラセミナーが11月7日、来年3月5日、6日の三日間にわたり開催されます。

本年、R1より新世代奉仕が5大奉仕として取り上げられ新世代に対する事業の拡大と重要性が求められ当地区では地区ライラ研修生(2名)を国際ライラ(アメリカ、ニューオーリンズ)に参加派遣する事になりました。

ロータリー紹介の14歳～30歳迄が条件でございますのでご推薦の方宜しくお願い致します。

締め切りは10月10日となっております。

■ ロータリーの友HPの「クラブ例会」第2640地区(大阪南部・和歌山)に掲載されています。



■ いこら三世代
和歌山東南ロータリークラブ

「いこら」とは和歌山弁で「行こう」という意味。クラブでは、介護老人福祉施設の60人をマリナーシティに招待しました。参加者は、ほかに、当クラブが後援している学童軟式野球の児童、保護者、県立大成高校美里分校・和太鼓部、地域の婦人会、ロータリークラブの会員とその家族と、その年齢層は10～95歳という大正・昭和・平成のまさに「いこら三世代」。三世代が「生き方上手」を学んだ交流会になりました。

(2009年11月1日 和歌山県)

◀ 和歌山南ロータリークラブとの合同例会 ▶

日時：10月15日(金) 18:30～21:00

場所：ダイワロイネットホテル4F

皆様のご参加、よろしくお願い申し上げます。



9月 新世代のための月間 (New Generations Month)

1996-97年度から、従来の「青少年活動月間」の名称が変わり、「新世代のための月間」となりました。年齢30歳までの若い人、すべてを含む新世代の育成を支援するロータリー活動に、焦点を当てる月間です。

クラブと地区は、新世代の基本的ニーズ、すなわち健康、人間の価値、教育、自己開発を支援するプロジェクトに着手するように要請されています。